

取締役会と経営幹部にとっての重要な課題

直近のリスクと将来のリスクが互いにどのように影響し合うかを理解することは、全社リスク管理に不可欠です。このような考察と評価は、経営陣や取締役会メンバーに、これらの絡み合ったリスクが企業の戦略的成功と長期的な成長にどのような影響を及ぼす可能性があるかについて、重要な洞察を提供します。

2024年のリスク・トップ10

- 1 インフレ圧力を含む経済状況
- 2 トップ人材の獲得・育成・維持、従業員の期待の変化への対応、後継者問題への対処などの能力
- 3 サイバー攻撃の脅威
- 4 サードパーティー・リスク
(パートナーやサプライヤーのリスク)
- 5 規制の変更と監視の強化
- 6 人材が不足する新たなスキルを必要とするデジタル技術の適用
- 7 既存のオペレーションと時代遅れのITインフラが、パフォーマンスの期待や、「ボーン・デジタル」との競争に不十分
- 8 現行の金利環境の変化
- 9 人件費の増加
- 10 個人情報保護への要求の高まりによるデータプライバシーとコンプライアンスの確保

2034年のリスク・トップ10

- 1 サイバー攻撃の脅威
- 2 トップ人材の獲得・育成・維持、従業員の期待の変化への対応、後継者問題への対処などの能力
- 3 人材が不足する新たなスキルを必要とするデジタル技術の適用
- 4 新技術や新興技術、その他の市場原理がもたらす革新的イノベーションの急速なスピード
- 5 規制の変更と監視の強化
- 6 サードパーティー・リスク
(パートナーやサプライヤーのリスク)
- 7 インフレ圧力を含む経済状況
- 8 既存のオペレーションと時代遅れのITインフラが、パフォーマンスの期待や、「ボーン・デジタル」との競争に不十分
- 9 人件費の増加
- 10 マーケットインテリジェンスの獲得や生産性・効率性の向上のための厳密なデータ解析能力の不足

地域ごとに特有なリスクの優先順位

異なる産業や企業規模に関係なく、共通のリスクはリーダーに普遍的な洞察を与えてくれます。各地域を通しての共通項目としては、すべての地域で2024年と2034年共にトップ10リスクとして経済状況を挙げています。

しかしながら、地域の違いにより掘り下げて、多様な文化や変化への影響を認識することも極めて重要です。

アメリカ大陸特有なもの

2024:

- 総合トップ10リスクと同じ(順位の違いあり)

2034:

- データプライバシー、コンプライアンス、個人情報保護への期待(第10位)

ヨーロッパ・中東特有なもの

2024:

- マーケットインテリジェンスの獲得や生産性・効率性の向上のための厳密なデータ解析能力の不足(第5位)

- 気候変動と持続可能性(第10位)

2034:

- 気候変動と持続可能性(同率1位)
- 壊滅的な自然災害と気候変動の脅威(第10位)

アジア・パシフィック特有なもの

2024:

- 地政学的変化、地域紛争、世界的テロリズム(第7位)

- 変化への抵抗による、ビジネスやオペレーションへの制約(第10位)

2034:

- データプライバシー、コンプライアンス、個人情報保護への期待(第7位)
- 地政学的変化、地域紛争、世界的テロリズム(第9位)

何がトップにとってのリスクか？ 2024年の地域別リスク第1位



この結果は、世界中の1,143人の取締役会メンバーおよび経営幹部を対象とした調査に基づいています。「トップリスクに関するエグゼクティブの視点」のフル調査レポートは、erm.ncsu.eduまたはprotiviti.com/toprisksで閲覧できます。回答者の役職、業種、地域、組織規模、その他のカテゴリー別の詳細な内訳も掲載されています。